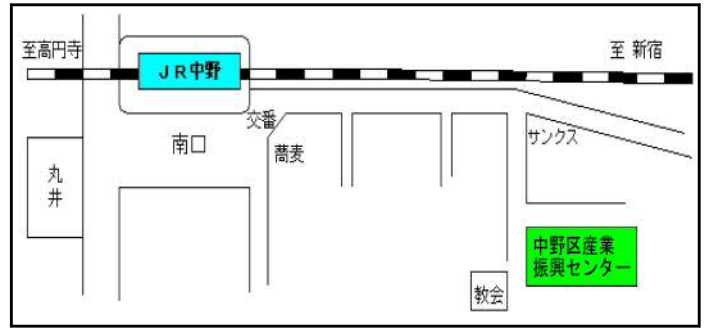


8月23日(日)

午後1時00分～5時00分

会場: 中野区産業振興センター
(旧・中野区勤労福祉会館)
3階大会議室



東京都中野区中野2-13-14 / 電話: 03-3380-6946 (代表)

●最寄り駅: JR中野駅南口下車 徒歩5分

資料代500円

◇ビデオ学習会 《731部隊の国家犯罪を裁く》

シリーズ

731部隊員の証言 / 第2回

講演 近藤昭二さん (ジャーナリスト)

今年には日本敗戦から70年。731部隊の体験を証言できる隊員は世を去った。本シリーズ「731部隊員の証言」は、731部隊員の供述という超一級の証拠から、**日本国家の間・細菌戦部隊の真相**を明らかにする。

《今も政府が認めない731部隊とは?》

日本軍中枢は国際法を無視して細菌戦を構想した。1936年、細菌戦部隊の関東軍防疫部を設け、ハルビン郊外の平房に大規模な施設を建設。1940年、同施設を本部とする「関東軍防疫給水部」が設けられ、翌年から731部隊と呼ばれた。

731部隊では、細菌兵器の開発・製造のため、3千人を超える中国人・韓国人・ロシア人などが敗戦までに虐殺された。

細菌作戦は、1940年から42年まで中国の浙江省や湖南省などで実施されペストやコレラを大流行させ少なくとも3万人を虐殺。44年以降は米軍に対しても細菌戦の発動を準備していた。

【講師紹介】

著書: 『731部隊・細菌戦資料集成』(柏書房 2003)、『死の工場—隠蔽された731部隊』(シェルダン・ハリス著、近藤昭二訳 柏書房 1999) ほか。731部隊に関する論文多数。

脚本: チェルノブイリ原子炉爆発事故前年に上映された日本の原発事故を取り上げた映画「生きてるうちが花なのよ死んだらそれまでよ党宣言」(ATG配給、主演・倍賞美津子)の脚本執筆。



2015.7.30

主催: NPO法人 731部隊・細菌戦資料センター
(共同代表 近藤昭二・王選・松井英介)

Website: <http://www.anti731saikinsen.net/> ◆お問い合わせは一瀬法律事務所: 東京都港区西新橋1-21-5
Tel: 03-3501-5558 Fax: 03-3501-5565 / Email: info@ichinoselaw.com 担当元永 (もとなが)